

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

***旧図書館のBOX-⑦の乾板について (写真再現が難しかった)**

天文情報センター・アーカイブ室では国立天文台に残された写真乾板の整理を行っている。旧図書館に保管されている天体写真乾板については S 君が整理を行っており、この整理の中で天体写真以外の雑乾板について筆者が引き受けデジタルデータとして取り込むことを進めている。今回は写真乾板の箱「雑 BOX-⑦」と書かれた乾板箱に入っていた写真乾板 8 枚の報告である。写真 1 が入っていた箱の写真である。



写真 1 雑 BOX -⑦の箱

箱には⑦と書かれていた他に、この乾板の購入月日が書かれていた (写真 2)。このメモによると 1946 年 11 月 5 日購入と読め、12 月 16 日に開封、翌年 2 月 21 日までに使われたことが分かる。

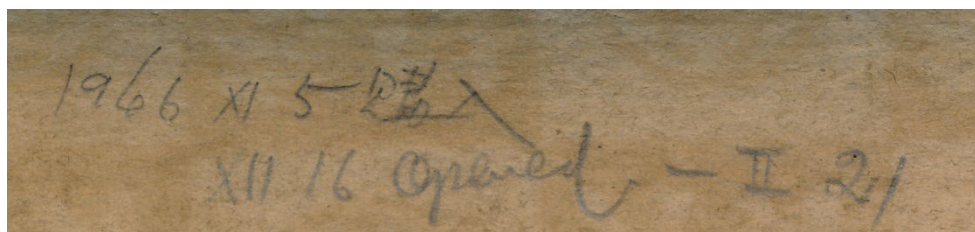


写真 2 乾板の箱の面に書かれたメモ

この箱の乾板はスキャナーで読み込むとき、いろいろなテクニックを使わねば正常な像として取り込めないのが苦労をした。写真乾板であるから、ネガなのだがなかなかうまく

読み取れなかったが、さんざん苦勞して写真3のようなサムネイルを作成した。



写真3 雑BOX-⑦の8枚の写真のサムネイル

サムネイルのNo.1の写真がNo.1-0のようにしか読みとれず、他の写真も同様であったが何とかこのように読みとれた。No.2は望遠鏡(写真4)の写真である。

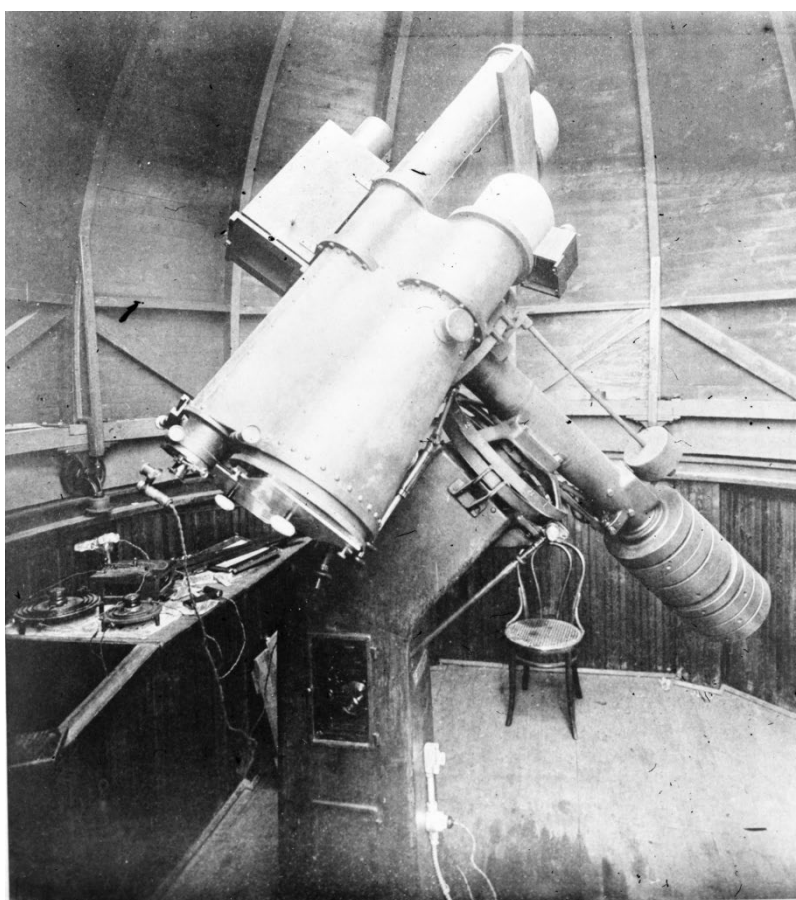


写真4 ブラッシャー天体写真儀と思われる写真

写真4の望遠鏡は、赤道儀の様子からブラッシャー天体写真儀と思われる。架台の北側

中央から時計駆動シャフトが出ていることからそのように考えられるが、本体とファインダーが包まれたようになっている写真を見るのは初めてである。

No. 8 の写真も面白いので紹介しておきたい（写真 5）。

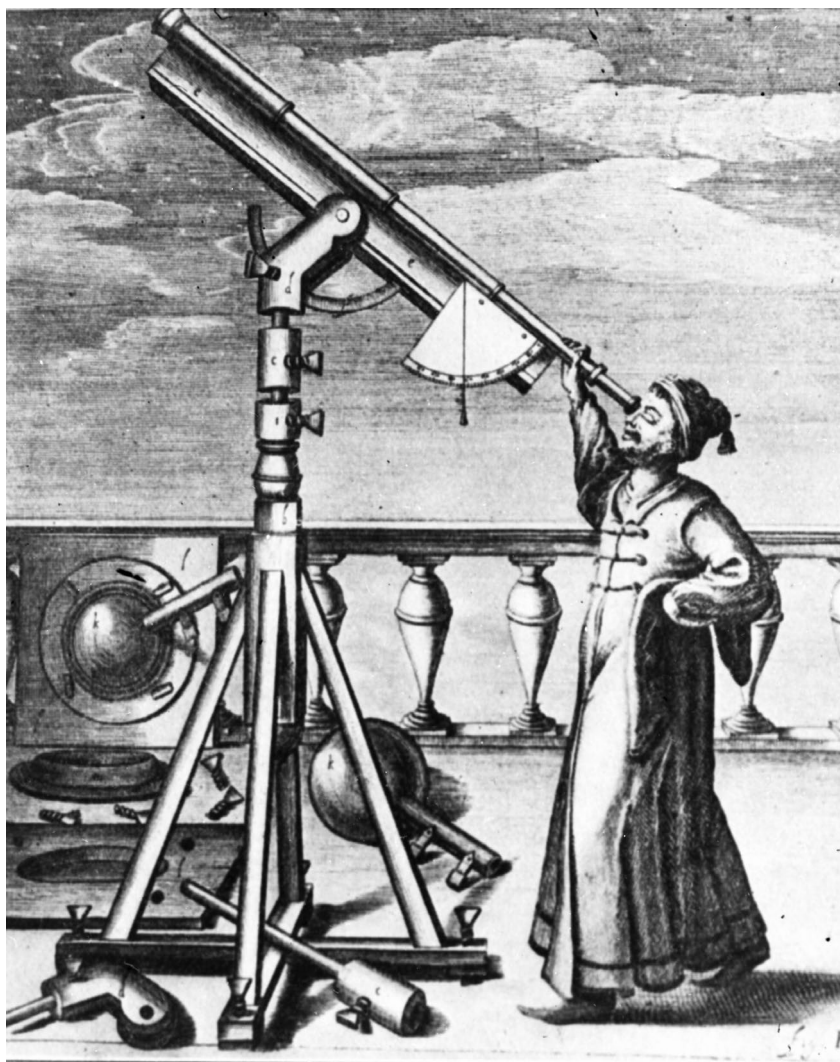


写真 5

写真 5 の望遠鏡は、観測している天体の高度を測定する工夫が見える。この写真は文献を複写したものと思われるが、この写真を撮ったころは文献の撮影も乾板が使われたようである。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp